

問1 地震による災害の具体的な例として、正しく説明しているものはどれですか。

- 地震のあとに、強い風が吹き荒れて、高潮が発生すること。
- 地震のあとに、溶岩が流れ出したり、火山灰がふり積もったりすること。
- 地震のあとに、大雨が降り続いて、川の水があふれ出すこと。
- 地震のあとに、火災が起きたり、津波が発生したり、山くずれが起きたりすること。

問2 大昔の生きもののからだや、生活のあとが地層の中に残ったものを何といいますか。

- 化石
- 火山灰
- 地層
- 岩石

問3 火山の噴火によってふき出されたものが風に運ばれて積もってできた、角ばった石や小さなあながあいた石、結晶などが含まれる地層を何といいますか。

- 火山灰の層
- れきの層
- すなの層
- どろの層

問4 高い山の上で海の生物の化石が見つかることがあるのはなぜですか。

- 大昔はその場所が水底であり、長い年月の間に押し上げられたから。
- 大昔に火山が噴火して、海の底の岩が山の上まで吹き飛ばされたから。
- 大昔に大雨が降り、海の生物が山の上まで泳いで登ってきたから。
- 大昔に強い風が吹いて、海から化石が山の上まで飛ばされたから。

問5 断層は、どのようなことが起きたときに大地に生じるのですか。

- 地震が起きたとき
- 大雨が降ったとき
- 台風が通りすぎたとき
- 川の流れが速くなったとき

問6 どろなどの細かいつぶが固まってできた岩石を何といいますか。

- でい岩
- さ岩
- れき岩
- 石灰岩

問7 地層ができる主な原因となる、2つの自然現象の組み合わせとして正しいものはどれですか。

- 地震の強いゆれと、台風の激しい風
- 太陽の強い光と、生き物の生活
- 地面の温度変化と、空気の流れ
- 流れる水のはたらきと、火山の噴火

問8 地層をつくっているれきや砂の角がとれて丸みを帯びていることから、地層をつくる原因となったと考えられる自然のはたらきは何ですか。

- 流れる水のはたらき
- 火山のはたらき
- 地震のはたらき
- 風のはたらき

問9 流れる水によって運ばれたれき、砂、どろが水底に積もるとき、つぶの大きさと沈む順番にはどのようなきまりがありますか。

- つぶが小さいものほど先に沈む。
- つぶの大きさに関係なく、すべて同時に沈む。
- つぶが大きいものほど先に沈む。
- つぶが軽いものほど先に沈む。

問10 過去の地震について調べるために、図書館や博物館に行くことのほかに、どのような方法がありますか。

- 地域の人に話を聞く。
- 星の動きを観察する。
- 川の水の流れの速さを測る。
- 空気の温度やしつ度を調べる。

問11 地層をつくっている主なものは、れきや砂のほかに何がありますか。

- どろ
- 落ち葉
- 鉄
- 空気

問12 海や湖の底にできた地層が、長い年月の間に陸上に現れるのは、地層がどのようになるからですか。

- 下からおし上げられるから
- 水に溶けて浮き上がるから
- 風で削られて軽くなるから
- 火山の熱でふくらむから

問13 でい岩は、どのようなつぶが固まってできた岩石ですか。

- どろなどの細かいつぶ
- 砂などのすこし大きいつぶ
- れきなどの大きなつぶ
- 火山灰などの角ばったつぶ

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 4 地震のあとに、火災が起きたり、津波が発生したり、山くずれが起きたりすること。	地震による災害には、火災、建物や道路がこわれること、津波、山くずれなどがあります。溶岩や火山灰は火山による災害です。
問2	答え 1 化石	大昔の生きもののからだや生活のあとが残ったものを化石といいます。
問3	答え 1 火山灰の層	火山の噴火によってふき出された火山灰などが風に運ばれて積もってきた地層を、火山灰の層といいます。
問4	答え 1 大昔はその場所が水底であり、長い年月の間にお押し上げられたから。	高い山の上で海の生物の化石が見られるのは、大昔その場所が水底であり、長い年月の間にお押し上げられたためです。
問5	答え 1 地震が起きたとき	断層は、地震が起きたときに大地に生じるずれのことです。
問6	答え 1 でい岩	どろなどの細かいつぶが固まってできた岩石をでい岩といいます。
問7	答え 4 流れる水のはたらきと、火山の噴火	地層には、流れる水のはたらきによってできたものと、火山の噴火によってできたものがあります。
問8	答え 1 流れる水のはたらき	地層の中のれきや砂の角がとれて丸くなっているのは、流れる水のはたらきによって運ばれ、地層がつくられたことを示しています。
問9	答え 3 つぶが大きいものほど先に沈む。	流れる水で運ばれたものは、重くてつぶが大きいもの（れきなど）ほど先に沈み、小さくて軽いつぶ（どろなど）はあとに沈みます。
問10	答え 1 地域の人に話を聞く。	過去の地震を調べるには、図書館や博物館を利用するだけでなく、地域の人に直接話を聞くことも有効な方法です。
問11	答え 1 どろ	地層は、れき、砂、どろなどが積み重なってできています。
問12	答え 1 下からおし上げられるから	海や湖の底にできた地層は、長い年月の間におし上げられることで、陸上に現れます。
問13	答え 1 どろなどの細かいつぶ	でい岩は、どろなどの細かいつぶが押し固められてできた岩石です。

問1 砂やどろが混ざった土を水に流しこむと、つぶの大きさによって沈む速さがちがうため、どのようなものができますか。

1. しまもよう 2. 大きな一つの岩 3. 水がすべてなくなる 4. つぶがすべて溶ける

問2 地下の土や岩石をほり取って、見えない地下の様子を調べることを何といいますか。

1. 火山観察 2. 地震観測 3. 地層のスケッチ 4. ボーリング

問3 れき岩は、砂のほかに何が固まってできた岩石ですか。

1. れき 2. どろ 3. 火山灰 4. 貝がら

問4 れき、砂、どろなどが積み重なってできた、しま模様のようなものを何といいますか。

1. 地層 2. 火山灰 3. 化石 4. 岩石

問5 現在、陸上で見られる地層の多くは、もともとどのような場所にできたものがおし上げられて現れたものですか。

1. 海や湖の底 2. 高い山の頂上 3. 砂漠の砂地 4. 火山の火口

問6 地層をつくっているれきや砂の角がとれて丸みを帯びていることから、地層をつくる原因となったと考えられる自然のはたらきは何ですか。

1. 流れる水のはたらき 2. 火山のはたらき 3. 地震のはたらき 4. 風のはたらき

問7 火山の噴火によって、地下にあったマグマが地表に流れ出たものを何といいますか。

1. 温泉 2. よう岩 3. 火山れき 4. 火山灰

問8 海底で地震が起こったときに、海水が高い波になって陸地におしよせる現象を何といいますか。

1. 津波 2. 洪水 3. 高潮 4. うずしお

問9 大昔の生きもののからだや、生活のあとが地層の中に残ったものを何といいますか。

1. 化石 2. 火山灰 3. 地層 4. 岩石

問10 流れる水によって運ばれたれき、砂、どろが水底に積もるとき、つぶの大きさと沈む順番にはどのようなきまりがありますか。

1. つぶが小さいものほど先に沈む。 2. つぶの大きさに関係なく、すべて同時に沈む。 3. つぶが大きいものほど先に沈む。 4. つぶが軽いものほど先に沈む。

問11 過去の地震について調べるために、図書館や博物館に行くことのほかに、どのような方法がありますか。

1. 地域の人に話を聞く。 2. 星の動きを観察する。 3. 川の水の流れの速さを測る。 4. 空気の温度やしつ度を調べる。

問12 流れる水のはたらきによって地層ができるとき、けずられたり流されたりしたものは、どこに広がって積もりますか。

1. 海や湖の底 2. 山の頂上 3. 川の始まりの場所 4. 乾いた砂漠の真ん中

問13 火山の噴火によってふき出されたものが風に運ばれて積もってできた、角ばった石や小さなあながあいた石、結晶などが含まれる地層を何といいますか。

1. 火山灰の層 2. れきの層 3. すなの層 4. どろの層

問14 火山が噴火したときにふき出し、地面に降り積もって地層をつくるものはどれですか。

1. 火山灰 2. れき 3. すな 4. どろ

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 1 しまもよう	つぶの大きいものが先に沈 ^{しず} み、小さいものがその上に積 ^{しず} もること、しまもようができます。
問2	答え 4 ボーリング	地下の土や岩石をほり出して、直接見るができない地下の様子を調べる方法をボーリングといいます。
問3	答え 1 れき	れき岩は、れきが砂といっしょに固まってできた岩石です。
問4	答え 1 地層	れきや砂、どろなどが積み重なってできたものを地層といいます。
問5	答え 1 海や湖の底	陸上で見られる地層は、もともと海や湖の底にできたものが、長い年月の間におし上げられて陸上に現れたものです。
問6	答え 1 流れる水のはたらき	地層の中のれきや砂の角がとれて丸くなっているのは、流れる水のはたらきによって運ばれ、地層がつくられたことを示しています。
問7	答え 2 よう岩	火山の噴火 ^{ふんか} によって、地下のマグマが地表に流れ出たものをよう岩といいます。
問8	答え 1 津波 ^{つなみ}	海底で地震 ^{じしん} が発生したときに、海水が大きな波となっておしよせる現象を津波 ^{つなみ} といいます。
問9	答え 1 化石	大昔の生きもののからだや生活のあとが残ったものを化石といいます。
問10	答え 3 つぶが大きいものほど先に沈 ^{しず} む。	流れる水で運ばれたものは、重くてつぶが大きいもの（れきなど）ほど先に沈 ^{しず} み、小さくて軽いつぶ（どろなど）はあとに沈 ^{しず} みます。
問11	答え 1 地域の人に話を聞く。	過去の地震 ^{じしん} を調べるには、図書館や博物館を利用するだけでなく、地域の人に直接話を聞くことも有効な方法です。
問12	答え 1 海や湖の底	流れる水によってけずられ、流されたものは、海や湖の底に広がって積もり、積み重なって地層になります。
問13	答え 1 火山灰の層	火山の噴火 ^{ふんか} によってふき出された火山灰などが風に運ばれて積もってできた地層を、火山灰の層といいます。
問14	答え 1 火山灰	火山が噴火 ^{ふんか} したときにふき出した火山灰が、地上に降り積もることによって地層がつくられます。

問1 地層のでき方について説明したものと、正しいものはどれですか。

1. 地層は流れる水や火山とは関係なく、地震のゆれだけでできる。
2. すべての地層は火山の噴火^{ふんか}だけででき、流れる水のはたらきではできない。
3. すべての地層は流れる水のはたらき^{ふんか}だけででき、火山の噴火ではできない。
4. 流れる水のはたらきによってできたものと、火山の噴火^{ふんか}によってできたものがある。

問2 火山が噴火^{ふんか}したときにふき出し、地面に降り積もって地層をつくるものはどれですか。

1. 火山灰 2. れき 3. すな 4. どろ

問3 流れる水のはたらきによって運ばれたれき、砂、どろが、つぶの大きさによって分かれて水底に積もる現象を何といいますか。

1. 流れる水によるたい積 2. 火山の噴火^{ふんか}によるたい積 3. 流れる水による運搬^{うんぱん} 4. 流れる水によるしん食

問4 砂岩は、どのようなものが固まってできた岩石ですか。

1. 泥^{どろ} 2. 砂 3. れき(小石) 4. 火山の灰

問5 火山が活動して、よう岩が流れ出たり、火山灰が広い範囲^{はんい}に降り積もったりする現象を何といいますか。

1. 火山のふん火 2. 地しん 3. 土しゃくずれ 4. 川の氾濫^{はんらん}

問6 火山灰のつぶを水できれいに洗ってから観察すると、どのような特徴^{とくちょう}をもつつぶが多く見られますか。

1. 角ばっているつぶや、表面に小さな穴のあるつぶ 2. 平らな板のような形をしていて、穴がまったくないつぶ 3. すべてが同じ大きさで、完全に透明な丸いつぶ^{とうめい} 4. 全体が丸みを帯びていて、表面がツルツルしているつぶ

問7 火山の噴火^{ふんか}によって、地下にあったマグマが地表に流れ出たものを何といいますか。

1. 温泉 2. よう岩 3. 火山れき 4. 火山灰

問8 高い山の上で海の生物の化石が見つかることがあります。このように、大昔は水底だった場所が長い年月の間に押し上げられるなどして、土地の様子が変わること何といいますか。

1. 地震^{じしん}の発生 2. 大地の変化 3. 川の流れるのはたらき 4. 火山の噴火^{ふんか}

問9 でい岩は、どのようなつぶが固まってできた岩石ですか。

1. どろなどの細かいつぶ 2. 砂などのすこし大きいつぶ 3. れきなどの大きなつぶ 4. 火山灰などの角ばったつぶ

問10 火山からふき出す気体で、危険なりゅう化水素^{ふく}が含まれており、卵がくさったようなにおいがするものは何ですか。

1. 火山灰 2. 軽石 3. 溶岩^{ようがん} 4. 火山ガス

問11 海や湖の底にできた地層が、長い年月の間に陸上に現れるのは、地層がどのようなからですか。

1. 下からおし上げられるから 2. 水に溶けて浮き上がるから^と 3. 風で削られて軽くなるから^{けず} 4. 火山の熱でふくらむから

問12 火山ガスに含まれている、危険で、卵がくさったようなにおいがする物質は何ですか。

1. 酸素 2. りゅう化水素 3. 二酸化炭素 4. 水蒸気

問13 火山がふん火することによって、よう岩で川がせき止められて湖ができたり、火山灰で田畑がうまったりして、大地のようすが変わることを何といいますか。

1. 火山活動による大地の変化 2. 流れる水の働きによる大地の変化 3. 地震^{じしん}による大地の変化 4. 風や雨による大地の変化

問14 地層ができる主な原因となる、2つの自然現象の組み合わせとして正しいものはどれですか。

1. 地震^{じしん}の強いゆれと、台風の激しい風 2. 太陽の強い光と、生き物の生活 3. 地面の温度変化と、空気の流れ 4. 流れる水のはたらきと、火山の噴火^{ふんか}

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 4 流れる水のはたらきによってできたものと、火山の噴火によってできたものがある。	地層には、流れる水のはたらきでできるものと、火山の噴火 ^{ふんか} でできるものの両方があります。
問2	答え 1 火山灰	火山が噴火 ^{ふんか} したときにふき出した火山灰が、地上に降り積もることで地層がつくられます。
問3	答え 1 流れる水によるたい積	流れる水によって運ばれた土砂が水底に積もることを「たい積」といいます。つぶの大きさによって分かれて積もるのが特徴 ^{とくちょう} です。
問4	答え 2 砂	砂岩は、砂が押し固まってできた岩石です。
問5	答え 1 火山のふん火	火山が活動して、よう岩が流れ出たり、火山灰が広い範囲 ^{はんい} に降り積もったりする現象を「火山のふん火」といいます。
問6	答え 1 角ばっているつばや、表面に小さな穴のあるつば	火山灰のつぶには、角ばっているものや、表面に小さな穴があいているものが多いという特徴 ^{とくちょう} があります。
問7	答え 2 よう岩	火山の噴火 ^{ふんか} によって、地下のマグマが地表に流れ出したものをよう岩といいます。
問8	答え 2 大地の変化	大昔は海の底などの水底だった場所が、長い年月の間に押し上げられて高い山になるような土地の移り変わりを大地の変化 ^お といえます。
問9	答え 1 どろなどの細かいつば	でい岩は、どろなどの細かいつば ^{おし} が押し固められてできた岩石です。
問10	答え 4 火山ガス	火山からふき出す気体は火山ガスと呼ばれます。危険なりゅう化水素 ^{ふく} が含まれており、卵がくさったようなにおいが特徴 ^{とくちょう} です。
問11	答え 1 下からおし上げられるから	海や湖の底にできた地層は、長い年月の間におし上げられることで、陸上に現れます。
問12	答え 2 りゅう化水素	火山ガスにはりゅう化水素という物質 ^{ぶく} が含まれています。りゅう化水素は危険な気体で、卵がくさったようなにおいがします。
問13	答え 1 火山活動による大地の変化	火山がふん火して、流れ出たよう岩やふきだした火山灰によって大地のようすが変わることを「火山活動による大地の変化」といいます。
問14	答え 4 流れる水のはたらきと、火山の噴火	地層には、流れる水のはたらきによってできたものと、火山の噴火 ^{ふんか} によってできたものがあります。

問1 現在、陸上で見られる地層の多くは、もともとどのような場所にできたものがおし上げられて現れたものですか。

1. 海や湖の底 2. 高い山の頂上 3. 砂漠の砂地 4. 火山の火口

問2 でい岩は、どのようなつぶが固まってできた岩石ですか。

1. だろなどの細かいつぶ 2. 砂などのすこし大きいつぶ 3. れきなどの大きいつぶ 4. 火山灰などの角ばったつぶ

問3 れきが砂といっしょに固まってできた岩石を何といいますか。

1. れき岩 2. 砂岩 3. 泥岩 4. 凝灰岩

問4 ボーリングを行う目的として、正しいものはどれですか。

1. 地上の気温の変化を記録するため。 2. 火山の噴火を止めるため。 3. 見えない地下の様子を調べるため。 4. 川の水の流れを速くするため。

問5 火山がふん火することによって、よう岩で川がせき止められて湖ができたり、火山灰で田畑がうまったりして、大地のようすが変わることを何といいますか。

1. 火山活動による大地の変化 2. 流れる水の働きによる大地の変化 3. 地震による大地の変化 4. 風や雨による大地の変化

問6 海や湖の底にできた地層が、長い年月の間に陸上に現れるのは、地層がどのようになるからですか。

1. 下からおし上げられるから 2. 水に溶けて浮き上がるから 3. 風で削られて軽くなるから 4. 火山の熱でふくらむから

問7 砂やどろが混ざった土を水に流しこむと、つぶの大きさによって沈む速さがちがうため、どのようなものができますか。

1. しまもよう 2. 大きな一つの岩 3. 水がすべてなくなる 4. つぶがすべて溶ける

問8 水で洗って虫眼鏡などで観察したときに、角ばっているつぶや、表面に小さな穴のあるつぶが多く見られるものは何ですか。

1. 川の砂のつぶ 2. 海の砂のつぶ 3. 火山灰のつぶ 4. だろのつぶ

問9 断層は、どのようなことが起きたときに大地に生じるのですか。

1. 地震が起きたとき 2. 大雨が降ったとき 3. 台風が通りすぎたとき 4. 川の流れが速くなったとき

問10 火山からふき出す気体で、危険なりゅう化水素が含まれており、卵がくさったようなにおいがするものは何ですか。

1. 火山灰 2. 軽石 3. 溶岩 4. 火山ガス

問11 地震が起こるとき、大地ではどのようなことが起きていますか。

1. 大地が動いている。 2. 大地が冷えて固まっている。 3. 大地が水に溶けている。 4. 大地が風で削られている。

問12 火山灰のつぶを水できれいに洗ってから観察すると、どのような特徴をもつつぶが多く見られますか。

1. 角ばっているつぶや、表面に小さな穴のあるつぶ 2. 平らな板のような形をしていて、穴がまったくないつぶ 3. すべてが同じ大きさで、完全に透明な丸いつぶ 4. 全体が丸みを帯びていて、表面がツルツルしているつぶ

問13 砂やどろが混ざった土を水に流しこんだとき、つぶの大きさと沈む速さにはどのような関係がありますか。

1. つぶの大きいものの方が早く沈む。 2. つぶの小さいものの方が早く沈む。 3. つぶの大きさに関係なく、同時に沈む。 4. つぶの形が丸いものだけが早く沈む。

問14 流れる水によって運ばれたれき、砂、どろが水底に積もるとき、つぶの大きさと沈む順番にはどのようなきまりがありますか。

1. つぶが小さいものほど先に沈む。 2. つぶの大きさに関係なく、すべて同時に沈む。 3. つぶが大きいものほど先に沈む。 4. つぶが軽いものほど先に沈む。

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 1 海や湖の底	陸上で見られる地層は、もともと海や湖の底にできたものが、長い年月の間におし上げられて陸上に現れたものです。
問2	答え 1 どろなどの細かいつぶ	でい岩は、どろなどの細かいつぶが押し固められてできた岩石です。
問3	答え 1 れき岩	れきが砂といっしょに固まってできた岩石をれき岩といいます。
問4	答え 3 見えない地下の様子を調べるため。	ボーリングは、地下の土や岩石をほり取ることで、直接見ることができない地下の様子を調べるために行われます。
問5	答え 1 火山活動による大地の変化	火山がふん火して、流れ出たよう岩やふきだした火山灰によって大地のようすが変わることを「火山活動による大地の変化」といいます。
問6	答え 1 下からおし上げられるから	海や湖の底にできた地層は、長い年月の間におし上げられることで、陸上に現れます。
問7	答え 1 しまもよう	つぶの大きいものが先に沈み、小さいものがその上に積もることで、しまもようができます。
問8	答え 3 火山灰のつぶ	火山灰のつぶは、水で洗って観察すると、角ばった形のものや表面に小さな穴があるものが多く見られます。
問9	答え 1 地震が起きたとき	断層は、地震が起きたときに大地に生じるずれのことです。
問10	答え 4 火山ガス	火山からふき出す気体は火山ガスと呼ばれます。危険なりゅう化水素が含まれており、卵がくさったようなにおいが特徴です。
問11	答え 1 大地が動いている。	地震は大地が動くことによって発生するため、地震が起こるときは大地が動いています。
問12	答え 1 角ばっているつぶや、表面に小さな穴のあるつぶ	火山灰のつぶには、角ばっているものや、表面に小さな穴があいているものが多いという特徴があります。
問13	答え 1 つぶの大きいものの方が早く沈む。	つぶの大きさのちがう土を水に流すと、つぶの大きいものの方が早く沈みます。
問14	答え 3 つぶが大きいものほど先に沈む。	流れる水で運ばれたものは、重くてつぶが大きいもの（れきなど）ほど先に沈み、小さくて軽いつぶ（どろなど）はあとに沈みます。

問1 火山灰のつづを水できれいに洗ってから観察すると、どのような特徴をもつつづが多く見られますか。

1. 角ばっているつづや、表面に小さな穴のあるつづ 2. 平らな板のような形をしていて、穴がまったくないつづ 3. すべてが同じ大きさで、完全に透明な丸いつづ 4. 全体が丸みを帯びていて、表面がツルツルしているつづ

問2 地下の土や岩石をほり取って、見えない地下の様子を調べることを何といいますか。

1. 火山観察 2. 地震観測 3. 地層のスケッチ 4. ボーリング

問3 地震が起きたときに、大地にずれ（断層）が生じて地割れが起きたり、がけがくずれたり、土地がもり上がったたりして、大地のようすが変わることを何といいますか。

1. 地震による大地の変化 2. 火山の噴火による大地の変化 3. 流れる水の働きによる大地の変化 4. 風の働きによる大地の変化

問4 砂やどろが混ざった土を水に流しこむと、つづの大きさによって沈む速さがちがうため、どのようなものができますか。

1. しまもよう 2. 大きな一つの岩 3. 水がすべてなくなる 4. つづがすべて溶ける

問5 地層をつくっているれきや砂に流れる水のはたらきがあったと考えられるとき、そのれきや砂にはどのような特徴が見られますか。

1. 角がとれて丸みを帯びている。 2. 熱で溶けてガラスのようになっている。 3. すべて同じ大きさで平らになっている。 4. 地震の力で細かく粉々になっている。

問6 火山が噴火したときにふき出し、地面に降り積もって地層をつくるものはどれですか。

1. 火山灰 2. れき 3. すな 4. どろ

問7 火山のふん火が起きたときに、火山から流れ出たり、広い範囲に降り積もったりするものはどれですか。

1. よう岩や火山灰 2. どろ水や砂利 3. 落ち葉や土 4. 水や空気

問8 生物の死がいから化石ができ、それが地上で見つかるまでの正しい順序はどれですか。

1. 水底にしずむ → 土砂や砂・どろが積もる → 土地がおし上げられて地上に現れる 2. 土地がおし上げられて地上に現れる → 水底にしずむ → 土砂や砂・どろが積もる 3. 土砂や砂・どろが積もる → 水底にしずむ → 土地がおし上げられて地上に現れる 4. 水底にしずむ → 土地がおし上げられて地上に現れる → 土砂や砂・どろが積もる

問9 津波は、どのようなことが原因で発生する現象ですか。

1. 海底で地震が起こること 2. 強い風が吹き続けること 3. 大雨が降り続くこと 4. 気温が急に上がること

問10 どろなどの細かいつづが固まってできた岩石を何といいますか。

1. でい岩 2. さ岩 3. れき岩 4. 石灰岩

問11 地層をつくっているれきや砂の角がとれて丸みを帯びていることから、地層をつくる原因となったと考えられる自然のはたらきは何ですか。

1. 流れる水のはたらき 2. 火山のはたらき 3. 地震のはたらき 4. 風のはたらき

問12 火山がふん火したときに、流れ出たよう岩が川をせき止めることによって新しくできるものは何ですか。

1. 湖 2. 海 3. 滝 4. 砂丘

問13 地震が起きたときに、大地に生じるずれのことを何といいますか。

1. 断層 2. 地層 3. 火山 4. 震度

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 1 角ばっているつばや、表面に小さな穴のあるつば	火山灰のつばには、角ばっているものや、表面に小さな穴があいているものが多いという特徴があります。
問2	答え 4 ボーリング	地下の土や岩石をほり出して、直接見ることができない地下の様子を調べる方法をボーリングといいます。
問3	答え 1 地震による大地の変化	地震が起きることで、大地にずれ（断層）ができたり、地割れやがけ崩れ、土地のもり上がりが起こり、大地のようすが変化します。
問4	答え 1 しまもよう	つばの大きいものが先に沈み、小さいものがその上に積もることで、しまもようができます。
問5	答え 1 角がとれて丸みを帯びている。	流れる水のはたらきによって運ばれたれきや砂は、角が削られて丸みを帯びるという特徴があります。
問6	答え 1 火山灰	火山が噴火したときにふき出した火山灰が、地上に降り積もることで地層がつくられます。
問7	答え 1 よう岩や火山灰	火山のふん火が起これると、火山からよう岩が流れ出たり、火山灰が広い範囲に降り積もったりします。
問8	答え 1 水底にしずむ → 土砂や砂・どろが積もる → 土地がおし上げられて地上に現れる	化石は、生物の死がい水底にしずみ、土砂や砂、どろが積もって地層ができたあと、土地がおし上げられて地上に現れることで見つかります。
問9	答え 1 海底で地震が起こること	津波は、海底で地震が起こることによって、海水が高い波になっておしよせる現象です。
問10	答え 1 でい岩	どろなどの細かいつばが固まってできた岩石をでい岩といいます。
問11	答え 1 流れる水のはたらき	地層の中のれきや砂の角がとれて丸くなっているのは、流れる水のはたらきによって運ばれ、地層がつくられたことを示しています。
問12	答え 1 湖	火山から流れ出たよう岩が川をせき止めることで、水がせき止められて新しく湖ができます。
問13	答え 1 断層	地震が起きたときに、大地に生じるずれのことを断層といいます。